

会報 新 う ご き

編集・校正・発行 (社) 志太建築士会 〒426-0082 静岡県藤枝市瀬古3丁目12-15 Tel 054-644-1390

ブログ <http://sidaken.eshizuoka.jp/> E-メールアドレス sida-ken@sky.tnc.ne.jp

まちづくりセンターよりお知らせ

長期優良住宅の認定申請について、申請前のご注意とお願いがございますのでお知らせいたします。

下記 URL 先の資料を必ずご一読ください。

◆長期優良住宅の認定申請について

http://www.shizuoka-kjm.or.jp/cms_contents/files/files000006c8190.pdf

【お問い合わせ先】

センター 評価業務課

TEL: 054-202-5573

まちづくりセンターよりお知らせ

静岡県 道路台帳図情報のインターネットサービスについて

静岡県では「道路台帳図のインターネット提供サービス」を4月より開始しております。同サービスはインターネット上のシステムを利用するもので、システムの地図上に示されている道路をクリックすれば、道路の名称や幅員、路線番号などが確認できるようになっております。詳細につきましては、下記のURLにてご確認ください。

◆「静岡県 道路台帳図情報」のURL

<http://www.city.shizuoka.jp/deps/doboku/douroweb.html>

【お問い合わせ先】

静岡市 建設局 土木部

土木管理課 管理係(静岡庁舎新館6階)

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

電話: 054-221-1127

ひまわりの苗を配布

ひまわりの苗を配布します。 佐野 芳正

希望の方は、事務局に電話をしてから取りにきてください。



まちづくりセンターよりお知らせ

リフォーム事業者検索サイト
「静岡リフォーム相談の窓」オープン!

さて、当センターの運営する「ふじの国リフォーム支援センター」では、一般消費者がリフォーム工事の事業者検索や見積り依頼・相談などができる Web サイト『静岡リフォーム相談の窓』を平成 26 年 6 月 1 日に開設いたしました。

■静岡リフォーム相談の窓

<http://reform-mado.org/>

『静岡リフォーム相談の窓』では、静岡県内のリフォーム事業者の地区別、業種別検索のほか、無料の見積りの依頼や、リフォーム工事提案依頼も受付しております。

事業者の登録に当たっては、「ふじの国リフォーム支援センター」の参加団体の構成事業者であること、建設業許可を持っていること、数年間のリフォーム工事の実績があること、といった条件を設定しており、消費者に安心してご利用いただけるサイトを目指しています。登録を希望される事業者さまは、以下の参加団体へお問い合わせください。

【ふじの国リフォーム支援センター 参加団体】

- ・(公社)静岡県建築士会
 - ・(一社)静岡県建築士事務所協会
 - ・(一社)静岡県設備協会
 - ・(一社)静岡県設備設計協会
 - ・NPO 法人静岡県建築物安全確保支援協会
 - ・静岡県安心・安全リフォーム協議会
 - ・静岡県木造建築工業組合
 - ・静岡県塗装看板業協同組合
 - ・静岡県瓦屋根工事業連合会
 - ・静岡県板金工業組合
 - ・(一社)中部地区しろあり対策協会静岡県支部
 - ・静岡県畳適格組合連合会
 - ・(一社)日本塗装工業会静岡県支部
 - ・全建総連静岡県建設労働組合
 - ・浜松建築業組合
 - ・(一社)富士建築士会
 - ・(一社)志太建築士会
- [順不同]

【運営・お問い合わせ先】

ふじの国リフォーム支援センター 事務局
(静岡県建築住宅まちづくりセンター内)
TEL: 054-202-5583

森 みわさん ニュースレター (抜粋)

1)【パッシブハウスジャパンからのお知らせ】

1.【第13回省エネ建築診断士セミナーを東京で開催します】

省エネ建築診断士セミナー、7月の開催地は東京です！

建物の燃費ナビを使った実践的なプログラムを2日目に用意しております。

受講ご希望の方は、下記の予約サイトよりお申し込みください。

<http://c.bme.jp/13/1506/94/2305>

(PHJ 予約専用サイト)

○開催日: 7月24日(木)、25日(金)

7月24日(木)9:30~17:30

省エネ建築診断士セミナー&筆記試験

7月25日(金)9:30~17:00

建物の燃費ナビ実践セミナー&課題演習

○開催場所: 秋葉原 UDX

(東京都千代田区外神田 4-14-1)

○受講料: 一般 32,000円

(2日目のみの受講の場合 20,000円)

省エネ建築診断士の登録料は無料となりました。

既に資格をお持ちの方は、2日目のみの受講が可能です。

1日目の筆記試験だけでなく、2日目の演習課題に合格された方は、“省エネ建築診断士エキスパート”のIDカードを発行させていただきます。

本年の開催予定です。

○第13回 開催日: 7月24日(木)、25日(金)

東京会場 <受付中>

○第14回 開催日: 9月26日(金)、27日(土)

岩手会場(紫波町)

○第15回 開催日: 11月28日(金)、29日(土)

山形会場(東北芸術工科大学)

省エネ建築診断士どんな試験なの!?

過去の演習課題見てみませんか?

<http://c.bme.jp/13/1506/95/2305> (PHJ)

3.【必見! パッシブハウスが90秒で理解できる動画】

「パッシブハウスってどんな建物ですか?」お施主様やお取引先へ問われ、説明に苦労したことは少なくないはず。そんな時にはこの動画を見てもらいましょう。カナダの Pinwheel 社が制作した”パッシブハウスを90秒で説明する動画(Passive House explained in 90 seconds)”の日本語吹き替え版が登場しました。

女の子の声がとってもチャーミングです。

パッシブハウスを90秒で理解してみよう!

<http://c.bme.jp/13/1506/97/2305> (PHJ)



2)ラジコンハウスで行こう！（代表理事 森みわ）



再び国内のパッシブハウス認定の物件に動きがありました。

4月中旬の棟晶株式会社施工のエナフィット(EnerPHit)国内第一号認定取得に続き、今週は工藤建設株式会社施工の奥州パッシブハウスの認定取得が確定です。これで慢性化していた長蛇の認定待ち状態が少し解消された訳ですが、これには実は今年4月のファイト博士の来日が大きく関係しています。博士の4日間の日本滞在中、私はかなり長い時間 博士に同行しておりましたので、移動中でも食事中でも、二人きりの時は殆ど今後の日本でのパッシブハウス認定に関する議論を続けていました。中でもこれまでずっと課題であった夏の快適性の定義に関して、今回はようやく日独の歩み寄りが実現しました。

これまでパッシブハウス研究所では、夏の快適と不快の敷居値を、室温 25 度、絶対湿度 12g/kg で定義していました。これは、ドイツではもともとエアコンが無い住宅が一般的である事や、夏の外気の絶対湿度がそもそも日本ほど高くない事が起因しています。

また、確かにヨーロッパの方がアジア人よりも暑がりりで、日本人が許容する 27 度の室温には彼らは慣れていません。しかし、これを日本のパッシブハウス認定のエネルギー計算の条件としてしまうことは、“夏はとっとと窓を閉めてエアコンをかけて暮らしましょう！”とPRするのと同様であるため、少しでも長い期間通風で快適に過ごしたいという日本人の願望をぶち壊すのはまずいと、研究所に対して私が長年異論を唱えてきたのですが、折り合いが付きませんでした。

一方除湿負荷を除外して夏の冷房エネルギーを計算することは無意味であるため、パッシブハウス基準の年間冷房負荷に潜熱負荷も含めるように研究所に促したのも私でしたが、それはあっさり採用されてしまい、結果として膨大な潜熱負荷の発生によって日本の温暖地域でのパッシブハウス認定取得は不可能に近いものとなってしまったのでした。。

建物の燃費ナビ内では”パッシブハウス認定モード”と日本的な暮らし方を想定した”燃費ナビモード”という二つの計算条件を搭載し、異なるニーズに対応してきましたが、いざドイツ本国から認定を取りたいとなると、当然ながらパッシブハウス認定モードでの計算を強いられてハードルが上がってしまう傾向がありました。

私が自らの海外経験を元に、何時も口癖のように使っていた“日本人とドイツ人では体感温度が違うのだ！”という主張は、ファイト博士にはまったく通用しませんでした。

一方ファイト博士は Ole Fanger 博士が 1970 年代に作り上げた PMV(Predicted Mean Vote)を崇拝していました。そこで今回ファイト博士の日本滞在中に、私と松尾理事とファイト博士でこの PMV を使ってパッシブハウス認定の夏の敷居値に関して議論を行いました。その結果、室温 27 度、絶対湿度 14g/kg を敷居値にするという事で双方合意をすることが出来ました。ただし、ここで皆さんの誤解を防ぐために補足しておかなければいけない事があります。それはこの敷居値では、輻射の温度は 28 度で想定されているという事です。

要するにパッシブハウス並みの躯体強化や窓の日射遮蔽が徹底的に行われている建物であることが絶対条件なのです。西面のガラスや2階の天井の表面温度が 30 度以上ある、というような一般的な建物の場合、おそらくこの敷居値では快適性が得られないでしょう。

躯体強化と日射遮蔽という地味な取り組みのご褒美として、室温設定が緩和出来るというのは、冬に限ったことではありません。

宿谷昌則先生は“断熱は暖房だ！”と仰いました。これは名言ですが、補足させてください(スイマセン)。“断熱は冷暖房だ！”が正だと思います。話が逸れてしまいましたが、このような気の遠くなるようなこれまでの議論の結果、とん挫していた国内の物件の審査が再開したのです。PHJとしても、パッシブハウス認定を取得するしに関わらず、夏の快適ゾーンの定義に関して、国際的に歩み寄りが進む事をとても嬉しく思います。

日本では現在でも、湿度や輻射の影響を無視した温熱計算やクールビズが一般的ですが、私たちの体の感覚はこれらの影響にとっても敏感です。したがって、少しでも実務者レベルでも温熱計算に反映出来るようにしていきたいですね。

最後に余談ですが、とある新幹線での移動中、宿谷先生は私にこんなお話をされました。“パッシブハウスが代表する、躯体をきちんと作った家の中では壁の輻射温度が安定している＝輻射が整っている家＝radiation-conditioned house＝ラジコンハウスだ！”と。

初飛行の映像は言わずもがな、制作時の映像もなかなかの見ものです。

<http://c.bme.jp/13/1506/99/2305> (youtube)

【パッシブハウスジャパンニュースレター】

2014年6月10日発行(0062)

発行：一般社団法人パッシブハウス・ジャパン

編集：蓮見太郎

〒248-0007

神奈川県鎌倉市大町 2-2-2

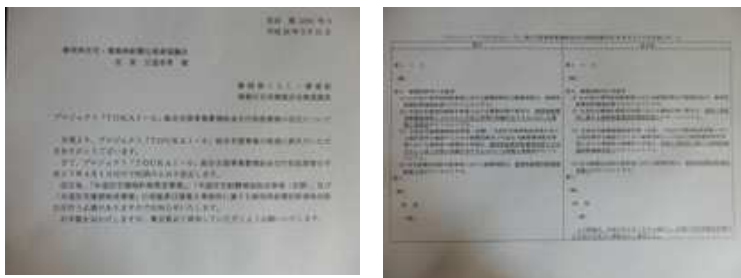
TEL:0467-39-5031

<http://passivehouse-japan.org>

TOUKAI-0 総合支援事業補助金交付取扱要領改正について

平成27年4月1日より改正があります。ご注意ください。実施は来年4月1日からです。

改正後は木造住宅補強計画策定事業、木造住宅耐震補強助成事業(定額)及び木造住宅建て替え助成事業の実施者は建築士事務所に属する静岡県耐震診断補強相談士が行う必要があります。



情報委員会ブログ講習

ブログ講習、和気藹々で楽しい講習会でした。ありがとうございます。



今度は、情報委員が作っている「うごき」の事で、編集方法とか、苦勞している所などを披露するのもいいかなと思いました。他の会員もブログを通じて協力出来るのでは、ないでしょうか。



住まいの耐震博覧会

6月28日(土)、29日(日) ポートメッセなごやで「住まいの耐震博覧会」が開かれます。

住宅資材商社のナイス(株)が主催する住まいの総合展示会です。全国の大手木材・建材・住宅設備機器メーカーなどが共同で「木造住宅の耐震化」を推進するための提案と情報発信を行う国内最大級のイベントになっています。地震対策の「いま」に触れ、安心を軸とした住まいのあり方を見つめ直す良い機会ですので、覗いて見ては如何ですか？



2014年 6月28日(土)、29日(日)
ポートメッセなごや

〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭 2-2

詳細は <http://www.nicefair.com/nagoya/index.html>

今後も会員のスキルアップ向上の為に「ジャパンホームショー」や「建築・建材展」といった建築関連の展示会・イベントの情報を公開していきたいと思いますが、一個人では限度がありますので情報をお持ちの方はこのブログにどしどしアップして下さい。その他、こんな便利なサイトがあるよ、とか有用な情報があれば皆で共有していきましょう。皆様の投稿をお待ちしております。宜しくお願いします。

情報委員会委員長：金原

朝顔の苗配布

朝顔の苗を配布致します。



赤、白、青、茶、いろんな苗が有ります。

ほしい方は事務局まで連絡ください。水野

平成 26 年度第 1 回理事会議事録

第1回 一般社団法人志太建築士会 理事会 議事録
記録:事務局 杉村

日 時:平成26年6月9日(月) 18:30~20:30

会 場:藤枝生涯学習センター

出席者:理事 17名

監事 2名

■開会のことば

向坂副会長

■会長挨拶

酒井会長

・総会運営ご苦労さまでした。今年度も活発な活動をよろしく願います。

・6/7、8で福井県、石川県に行ってきました。金沢では21世紀美術館を見学(いつも人が多い)町の活性化に貢献していると感じました。福井では食事に入ったレストランが隈研吾設計の建物でした。裏に古い建物もあり新旧の対比がおもしろかったので機会のある方は是非行ってください。

■ 報告事項

寺尾事務局長

・総会について 総会の時間が足りなかった。講習会の内容が設計者の方に偏っていた感じがした。地区会計の記載方法を考慮する。

・5周年事業について — 急なことだが各自に意見を聞きたいと思います

会員委員会 講習会等が良い。

情報委員会 急なことなので今は思いつかない。

スキルアップ委員会 なにかできたら良いと思う。

TOKAI0 特別委員会 一般会員が参加しやすいなにか。

まちづくり委員会 今は思いつかない

幹事 記念品などを配る。

酒井会長 島田工業高校の生徒と共同でなにか展示等を行う(まちづくり委員会のパネルや生徒が作成した模型など)

市町村の担当課が出席しやすい周年事業など。

委員会事業の中で周年事業にあてる継続事業など。

■議 題

1. 会員加入状況 会費納入状況

寺尾事務局長

・添付資料の申し込みを確認して頂き2名の入会・2名の退会を参加理事全員の賛成により承認されました。

入会:杉本恵介さん(藤枝地区・委員会未定)、

間淵広道さん(藤枝地区・まちづくり委員会)

退会:杉本孝之さん、梅原豊さん

2. 各委員会と各地区の活動報告及び活動計画

各担当役員

会員委員会 中村茂委員長

・5/18 サッカー大会に参加しました。結果は準優勝でした。

・6月委員会開催予定

情報委員会 金原委員長

・6/18 ブログ研修会開催予定 30名まで対応

各委員会の広報担当者の出席の返事がないため、再度連絡する。

スキルアップ委員会 永田委員長

・6/30 建築士定期講習会—42名の申込みあり定員に達した。

次回を11月に予定。

・連続講座を計画。基礎の設計を予定している。

まちづくり委員会 岩倉副会長

・5/20 委員会開催 次回は7/8の予定(奇数月の第2火曜日を定例的に委員会を開催する)。

・島田産業祭でパネル展示を予定。展示場所は検討する。

・島田市金谷で登録文化財の情報があり、今後見学等を計画する。

TOUKAI-O特別委員会 持塚委員長

- ・5/15 島田地区で説明会を開催
- ・診断実績 藤枝 37 島田 16 川根未定

水野建物保全防災特別部会 部会長

- ・焼津耐震協では昭和 56 以降の建物も診断をする計画をしている。

藤枝・島田もお互い意見交換をしたらどうか。

女性部会 永田委員長（五十嵐部会長の代理）

- ・8/23 青春 18 キップを使い琵琶湖の竹生島へのウォーキングを予定している。
- ・10/11 湖西ウォーキングを計画している。

P.eco特別委員会 佐野直前会長

- ・地域ブランド住宅申請中。13 件の枠を申請しています。
- ・グループ紹介の小冊子が事務局にあります。

大工部会

- ・懇親会等を計画していきたい。

建物保全・防災特別委員会 水野部会長

- ・第2回の学習会を計画している。

各地区

島田地区 佐野正道副会長

- ・地区役員会を6月に予定している。

藤枝地区

- ・7/4 役員会予定
(班の編成(班長)、地域のイベント参加、ぷち研修旅行等)

焼津地区 塩澤代行

- ・焼津市に勉強会等を依頼し交流事業を計画。

3. その他

本多幹事より

- ・都市計画法の扱いが行政によって違うためわかりにくい。建築士に講習をしてほしい。

事務局移転 視察をした。

- ・候補地 1.藤枝建装組合ー6帖一間 倉庫なし、セキュリティ上時間制限あり。

- 2.中村木材さん所有 7.5帖二間 駐車場3台
2の中村木材所有で考える。

事務局で交渉・調査をする。

ふじの国リフォーム支援センター講習会

- ・6/27 45名定員 現在34名

志太建築士会の現在の取り扱いについて

- ・静岡県の安全推進課からは通達等の情報はある。今後も行政に声掛けを続ける。

■依頼事項等

- ・特になし

■閉会のことば

佐野副会長

ふじの国リフォーム支援センター説明会

平成26年6月27日18:30藤枝生涯学習センターにて「ふじの国リフォーム支援センター」の説明会を静岡県建築住宅まちづくりセンター講師齋藤氏、山本氏にて行われました。出席者40名以上で説明を聞きました。

質疑では、まだ未知数の事業ですので手さくり状態とのことです。

相談者の個人情報保護があるため、弁護士等と協議し、トラブルの対処をしていきたいとのことでした。

県も関与している事業ですので、興味のある方は、参加してみてください。

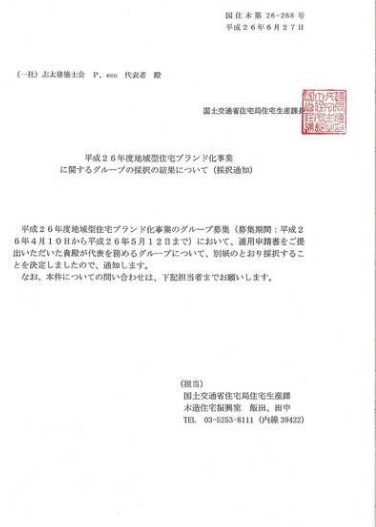


担当：岩倉

ブランド化事業 採用通知

平成26年度 国交省地域型住宅ブランド化事業に採択されました。

グループメンバーの皆さんには、追って詳細を通知します。



6月号編集担当 曾根 義和